

ダイロン主催Webinar 【最前線】EVに求められる最新技術トレンド

自動車のEV化潮流に対する電動化システムの各技術階層(材料・部品・システム)における最新技術要求と新しい車載アプリケーションの可能性

- 日時 : 2022年10月21日(金) 13:30~15:00
- 場所 : オンラインでの開催 (MS-Teamsライブイベントでの開催予定)
- 定員 : 150名様まで
- 申込期限 : 2022年10月17日(月) 17:00まで
- 申込方法 : 下記URL 又は 右記QRコードからお申込みください。



https://webexpo.daitron.co.jp/whats-new/index.php?c=topics_view&pk=55&utm_source=pdf&utm_medium=pamphlet

- 参加費用 : 無料
- 対象者: 部品メーカー、Tier1メーカー、自動車関連メーカーの設計開発者、並びに企画担当者
EV、電動化を取り巻く業界の最先端技術要求や情報に興味がある方
※競合代理店、競合製品をお取り扱いの会社様のご参加はお断りさせていただく場合がございます。

■発表者

名古屋大学 未来材料・システム研究所/名古屋大学大学院工学研究科 電気工学専攻 教授 山本 真義 様

■発表者略歴



山口大学理工学研究科博士取得後、サンケン電気株式会社、島根大学総合理工学部講師、島根大学総合理工学部准教授を経て、2017年より名古屋大学未来材料・システム研究所教授着任。パワーエレクトロニクス全般(磁気、制御、回路方式、半導体駆動)に関する研究に従事。博士(工学)。応用は航空機電動化、自動車電動化、ワイヤレス給電の三本柱。共同研究企業は40社を超え、海外の完成車メーカーとも強いコネクションを持つ。産学連携活動を強力に推進しており、企業との共同特許出願数も多数。共同研究だけでなく、各企業の戦略コンサルタントも請け負い、技術顧問としての活動も幅広い。

■概要

2010年代後半から急激に立ち上がってきた自動車のEV化に対して、動力システムである電気駆動システムは内燃機関を搭載した自動車とは全く異なる技術要求を求められています。本ウェビナーでは、これらの技術要求と5年後の技術要求を、日本、米国、中国、欧州の各EVを分解することで詳細に予測致します。さらに10年後に求められる車載用の新しいアプリケーションの研究開発事例も紹介いたします。

■プログラム 13:30~15:00

- ・日米欧中のEVの分解解説
- ・ファブレス企業NIO(NextEV)のEV戦略
- ・e-Axleにおける材料、部品、半導体モジュール、システムに対する技術要求最前線と5年後の予測
- ・新しいe-Axle用パワー半導体応用技術
- ・新しい車載用アプリケーション(インホイールモーター、ワイヤレス給電)

ダイロン株式会社

M&Sカンパニー Webinar事務局

〒102-8730

東京都千代田区麴町3-6(住友不動産麴町ビル3号館)

Eメール:webexpo_info@daitron.co.jp